

生徒心得

円上中学校生徒として、思いやりのある心をもって行動し、自ら進んで学習や運動に励もう。特に次の事柄については、お互いによく注意して、立派な校風をつくるように努力しよう。

1 通学

(1) 徒歩による個人通学とする。自転車やバス等による通学は認めない。

(2) 登下校の時間をしっかりと守る。

最終下校時刻は部活動の下校時刻に準ずる。用がない場合はすぐに下校をする。

(3) 午前8時15分～8時30分の間に、教室に入る。8時30分を過ぎたら、職員室へ行き、遅刻届を受け取ってから教室に入る。

2 校内生活

(1) 登校したら下校するまでは、許可なく学校の外へ出ない。

(2) はきものは、上履き・下履き別々とする。上履きや体育館シューズは、指定のものを使用する。

(3) 10分の休み時間は次の授業の準備や教室移動とし、始業の合図で授業が始められるようにする。

(4) 学校生活に不要なものを学校へ持ってこない。

(5) 禁止された遊びや、禁止された場所での遊びはやめる。

①校舎南側・正門付近などの車の出入りする所や校舎1階付近では遊ばない。

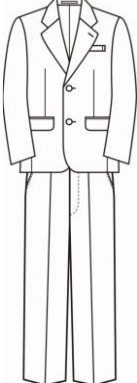
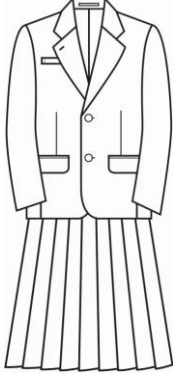
②雨天の時と雨天後は、グラウンドコンディションが悪いため運動場へ出ない。

(6) 物を紛失したり、拾得したりした場合は、すぐ先生に届け出る。

(7) 公共物を破損した場合は、すぐに先生に届け出る。

(8) 清掃が終わったら、責任者は必ず担当の先生に報告をする。

3 身だしなみ

頭髪	・ 前髪は目にかからないようにする。 ・ 後ろ髪が肩にかかるぐらいの長さになったら、結ぶようにする。 ・ ピンやゴムの色は、黒・紺・茶・グレー(灰) などとし、ヘアバンド、アクセサリ付きヘアピンを使用しない。 ・ パーマ、カール、染色・脱色等は禁止する。 ※ 配慮を要する事項がある場合は、保護者から担任へ申し出る。
服装	・ ブレザー／スボン型、ブレザー／スカート型から、選択した制服を 着用する。 ・ ズボンは、細すぎたり太すぎたりしないようにする。裾はシングルまたはダブルのどちらでもよい。 ・ スカートは、短すぎたり、長すぎたりしないようにする。 ・ 制服の下には、左胸にポケットのある白のポロシャツまたはカッターシャツを着用する。(名札をつけるため) ・ 夏などの暑い時期は、ブレザーを着用せず、左胸にポケットのある白のポロシャツまたはカッターシャツで学校生活を送ってもよい。 ・ ポロシャツまたはカッターシャツの下は、無地で白・黒・紺・茶 ・ グレー(灰) ・ ベージュなどの派手でない下着を着用する。 ・ ベルトは、黒・紺・こげ茶のものとし、かざりのないものを着用する。 〈ブレザー／スボン型〉 〈ブレザー／スカート型〉   別紙 (参考資料) 身だしなみガイド ラインについて
夏季 (6月～10月)	熱中症対策として、以下の服装を認める。 ・ 体操服 (上下)、制服半そでポロシャツ (上) 体操服半ズボン (下) ・ 登下校中の日傘、帽子の着用を認める。帽子はキャップタイプのもので、過度な装飾のないものとする。 ・ 日よけのため、登下校時にタオル (冷感タオル可) を首に巻いてもよいこととする。 ・ 体育の授業がある日はタオルを持参する。 ・ 夏季には、通常よりも多めに水分 (お茶・水) を準備し、水筒に入れて持参し、適時水分補給をする。

冬季期間 (11月～3月) 防寒具	・ 黒・紺・グレー(灰)等の華美でないトレーナー・ベスト・ライトダウンを着用してもよい。ワンポイント程度のマーク等が付いているものまでは可とする。(絵柄等が入っているものは不可) ・ ブレザーの上に、黒・紺・グレー(灰)等の華美でないコートを着用してもよい。ただし、フード付きのものは禁止する。 ※セーター・カーディガンは気候に応じて着用してもよい。色は、黒・紺・グレー(灰)等の華美でないものとする。ただし、登下校の時に寒い場合はまずジャケットを着用すること。 ・ 華美でない手袋、マフラー、ネックウォーマーを着用して登下校をすることを認める。
靴	・ 白・黒・紺を基調とした運動靴とする。靴紐も白・黒・紺とする。 ※ ミドルカットやハイカットなど、脱着に時間のかかるものは禁止とする。
靴下	・ 白・黒・紺のソックスとし、足首がかくれ、膝下までの長さのものとする。ワンポイント程度のマーク等が付いているものまでは可とする。(靴下全体に絵柄等が入っているものは不可) ・ 冬季にスカートを着用している場合は、ベージュ、黒色等暗色のタイツを使用してもよい。ただし、体育の授業時には靴下を着用すること。
体育館シューズ	・ 学校指定で色は白、青色の線が入ったものを使用する。
体操服	・ 学校が指定(P.7参照)したものを使用する。

4 所持品について

- (1) バッグは、デイパック(リュック型で両手があくもの)とし、畳んだ状態で、教室のロッカー(31cm×30cm×40cm)に入るもので、黒・紺を基調とした華美でないもの。
サブバッグ(手提げ袋等)も黒・紺を基調とした華美でないもの。
- (2) 時計や携帯電話(スマートフォン)、必要以外の金銭は、持ってこないこと。
刃物類(カッターやはさみ)は先生の指示がない限り、持ってこないこと
- (3) 学習に直接関係のない物は、持ってこないこと。
- (4) 持ち物には、すべて学年・組・氏名を記入し、自己管理に努めること。

5 その他

欠席(忌引き)・遅刻・早退の場合は、保護者より電話連絡にて申し出る。または、「きずなネットアプリ」を活用し、当日8時20分までにスマートフォンやパソコンから連絡をする。

※ 忌引きとして認められる日数

父 ・ 母	7日	祖 父 母	3日	兄 弟 姉 妹	3日
伯叔 父母	1日	法 要	1日		